



# Wakate News Letter vol.06

2009.1.8 発行

## 1. 活動報告

### 1) 第6回若手運営調整委員会

12/17 13:00- 総合研究棟 D311 室にて開催された

議題 I: 来年の若手主催国際会議について  
若手中間報告会 11月16日(月)、17日(火)  
国際会議 11月18日(水)、19日(木)  
招待講演予定人数 海外2人、国内9-10人  
会場 総合研究棟D116  
招待講演者の人選などについて話し合った。

議題 II: 今年度のセミナー開催費用の余剰分について  
今年度のセミナーの開催予定を早めに決定、施行する事となった。  
来年度のセミナーについても、今年度同様各若手研究者が資金を拠出し、行う事となった。

### 2) セミナー (08年12月)

第20回: 2008年12月3日(金) 14:00 - 15:30

演題: Neural circuit underlying odor-evoked neural oscillations in *Drosophila*: Results from genetic, electrophysiological, and electron microscopic studies.

演者: 田中 暢明博士 (National Institute of Child Health and Human Development)

会場: 総合研究棟 A 棟 107 室 / 世話人: 丹羽隆介

第21回: 2008年12月17日(水) 16:00 - 17:30

演題: TGF- $\beta$  シグナルの活性勾配形成機構のダイナミクスと形態形成の多様性

演者: 倉石 立博士 (慶應義塾大学・生物・准教授)

会場: 下田臨海実験センター / 世話人: 谷口俊介

### 3) 業績 (08年12月)

#### <原著論文>

**Toshiki Namiki†, Ryusuke Niwa†, Atsushi Higuchi, Takuji Yoshiyama, Kazuei Mita and Hiroshi Kataoka**  
A basic-HLH transcription factor HLH54F is highly expressed in the prothoracic gland in the silkworm *Bombyx mori* and the fruit fly *Drosophila melanogaster*.  
Biosci. Biotechnol. Biochem. in press.  
†equal contribution.

#### <学会発表・招待講演>

##### 永宗喜三郎

田原美智留、木下タロウ、永宗喜三郎  
“トキソプラズマ原虫感染における宿主細胞 GPI アンカーの与える影響” (ポスター発表)  
第31回日本分子生物学会年会・第81回日本生化学会大会合同大会 2008年12月、神戸ポートアイランド

##### 三浦謙治

「SUMO E3 リガーゼ SIZ1 によるリン酸欠乏応答機構」  
東京大学生物生産工学研究センター、文部科学省科学研究費特定領域研究「植物膜輸送」共催シンポジウム  
2008年12月6日 東京大学、東京 (招待講演)

##### 福田 綾

福田 綾、中太智義、嶋田美穂、久武幸司  
「c-fos 遺伝子の新規転写コアクチベーターの同定と機能解析」 (ポスター発表)  
第31回日本分子生物学会年会・第81回日本生化学会大会 合同大会  
2008年12月、神戸ポートアイランド

##### 福田 綾

久武幸司、嶋田美穂、中太智義、福田 綾  
「MSK1 によるヒストン H3 リン酸化の制御機構」 (口頭発表、ポスター発表)  
第31回日本分子生物学会年会・第81回日本生化学会大会 合同大会  
2008年12月、神戸ポートアイランド

### 4) 外部資金獲得状況 (08年12月)

#### ▼その他外部資金 財団等

<日本学術振興会 日仏交流促進事業<Sakura>共同研究>  
**八田佳孝**: H21.4-H.23.3 (200万円)  
High density QCD at LHC

<平成20年度研究助成金 財団法人 病態代謝研究会>  
**長谷川 潤**: H20.12-H.21.11 (100万円)  
痛み伝達における脂質性シグナルの生理的役割の解析

## 5) 若手運営調整委員会よりお知らせ

### ○ 若手分子医学クラスシリーズ(冬季シリーズ)記録 (12月)

#### ▽がんの生物学クラス (担当: 鈴木裕之)

第1回 12/18

- Introduction & The Biology and Genetics of Cells and Organisms

#### ▽リガンド結合の定量的解析クラス (担当: Damien Hall)

第1回 12/6

- \*Introduction, History of the AUC\*

第2回 12/13

- \*Basic Principles and Theory\*

第3回 12/20

- \*Practical Lesson 1 - Sedimentation Velocity \*

今後の予定

第4回 1/10

- \*Practical Lesson 2 - Sedimentation Equilibrium\*

第5回 1/17

- \*Data Analysis and Summary\*

#### ▽分子・細胞医学クラス (担当: 長谷川潤)

第1回 12/13

- 細胞の圧力受容システム
- PRDM16 controls a brown fat/skeletal muscle switch (Nature)
- Serine phosphorylation of ephrinB2 regulates trafficking of synaptic AMPA receptors (Nat Neurosci)

第2回 12/20

- 聴覚の仕組み
- Lrp5 controls bone formation by inhibiting serotonin synthesis in the duodenum (Cell)

第3回 12/27

- 上皮細胞における蛋白質極性輸送
- Promoting axon regeneration in the adult CNS by modulation of the PTEN/mTOR pathway (Science)
- Core signaling pathways in human pancreatic cancers revealed by global genomic analyses (Science)

今後の予定

1/10、1/17、1/24、2/14、2/21、2/28

---

:: 若手分子医学クラス秋季シリーズは11月で終了しました。12月より冬季シリーズが開始されました。

## 2. スケジュール (09年1月)

4日 (Mon) 仕事始め

8日 (Thu) 11:00 - 12:00

振興調整費合同会議 @総合研究棟D-115

## 3. 事務連絡

### ○ 予算執行

平成20年度も残すところ3か月となりました。各支援室経理より、予算の早期執行の依頼がありました。

### ○ 建築物の現地調査について

施設部から、建築物等の安全性を確保することを目的に現地調査を下記のとおり実施する旨、通知がありました。

1 日時 平成21年1月26日～27日 9:00～17:00

2 場所 総合研究棟D

### ○ 作業環境測定について

環境安全管理室から、平成20年度後期有機溶剤及び特定化学物質を取り扱う実験室の作業環境測定を下記のとおり実施する旨、通知がありました。

1 日時 平成21年1月30日 15:50～17:10

2 場所 総合研究棟D 226室

### ○ 平成19年度振興調整費の額の確定調査について

1月26日～2月13日の間で日程調整中です。

### ○ 健康管理講演会開催について

大学本部等事業場安全衛生委員会では、標記講演会を下記のとおり開催いたします。

1 日時 平成21年2月18日(水) 15時～16時30分

2 場所 大学会館国際会議室

3 演題等 健康管理「大学のメンタルヘルスの実態と対応」  
人間総合科学研究科 教授  
大学本部等事業場産業医 松崎 一葉

4 対象 本学の管理監督者及び一般教職員

### ○ シンポジウム開催について

第3回日本型テニユアトラックに関するシンポジウムが下記のとおり開催されます。

1 日時 平成21年3月2日(月) 13:00～

2 場所 科学技術振興機構 サイエンスプラザ地下1階 JSTホール

本学より白岩審査アドバイザー一部門長、渋谷研究戦略部門長、大貫連携契約係長、岩佐若手支援室長、以上4名が出席予定です。

-----  
**Wakate News Letter vol06 [平成21年1月号]**

編集・発行: 若手研究者運営調整委員会

\*当ニュース・レターは、毎月1回定例会後に配信いたします。  
連絡先: 若手支援室 担当 古堅 furugen@sec.tsukuba.ac.jp